

2023 年度共通教育科目 FD 活動報告

共通教育委員会委員長

南川 和充

■宗教科目(宗教教育委員会)

➤ 宗教科目担当者懇談会の実施

2023 年度宗教科目 FD 活動方針・活動計画に基づいて、科目担当者懇談会を 2024 年 2 月 26 日に Zoom にて実施した。事前に教材・資料の提出を依頼して配布、もしくは当日資料を画面共有して、担当者毎に自身の①授業運営について②現状・今後の課題③他の担当者との意見交換を行った。(参加者 8 名)

授業運営について、いかに学生に興味関心を持たせるか、各教員とも様々な工夫をし、多様なアプローチで授業を組み立てていることが紹介された。色々な媒体を利用して授業を組み立てており、使用して良かった教材、実施してよかったことなどの紹介などもあり、教員間で共有がなされた。宗教科目は 1 クラスの履修人数が多いため、レポートに苦勞していることや試験方式を工夫していることなどの意見もあった。今後の課題として、出欠の取り方を工夫しているが大変苦勞していることから最善な方法を探していることやレポートについてコピー&ペーストや AI などどのように対応していくかなどの問題提起がなされた。今回の懇談会でも現在抱えている問題点や悩み、また実施してよかった点などを共有することが出来た。実施後にはこれらの意見を集約の上各担当者と共有した。またアンケートを行い、今後も継続してほしいという意見が多数だったので今後も引き続き意見交換・情報共有を継続していきたい。

➤ 宗教論受講生対象講演会の実施

この講演会はキサラ学長による学長講演会であり、1 年生の必修科目である「宗教論」受講生全員を対象とした講演会である。

今年度はコロナ禍前同様、対面にて「カトリック大学で学ぶ意味を考える」という演題で、各クォーターに 1 回ずつ、計 4 回の講演会を開催した。ただし、履修者数に配慮し、2 教室間でのハイブリッド開催とした。

授業振替としており、出席表の代わりにアンケートを参加者全員に配布し、各講演会終了後に回収した。講演内容に対する評価や南山大学で学ぶことについての意見を求め、回答内容を集約して科目担当者や学長の間で共有し、宗教科目改善のための資料としている。

講演会日時:

【Q1】 2023 年 5 月 10 日 (水) 13:35~15:15

【Q2】 2023 年 7 月 5 日 (水) 13:35~15:15

【Q3】 2023 年 10 月 25 日 (水) 13:35~15:15

【Q4】 2023 年 12 月 20 日 (水) 13:35~15:15

■ 体育科目・スポーツ科目（体育教育センター）

全面的な対面実技実施にあたり、安全な授業運営と質の向上を目的として、体育科目懇談会を実施し、専任教員と非常勤講師の意見交換・情報共有を行った。

2023 年度体育科目・スポーツ科目 FD 活動方針・活動計画に基づいて、2023 年 9 月 8 日 15:00～17:00 に Q103 教室において、中路恭平教授による講演会「南山大学スポーツマネジメントの未来を考える ～活気あふれるキャンパスを求めて～」を実施し、22 名が参加した。体育センターおよび SSR の設立経緯を概観し、その歴史と役割への理解を深めるとともに、米国のキャンパスレクリエーションや UNIVAS など、今後のスポーツ活動の発展に関連する国内外の動向や外部組織との連携・活用について多くのご示唆をいただいた。科目担当者のみならず、学長室、学生課をはじめとする関係部署の事務職員（10 名）の参加もあり、体育会のみならず大学におけるスポーツ活動の活性化を推進するために、現状どのような課題点があるかを共有できたことも大きな成果であった。今後も連携を深めながら、課題解決および発展に向けた取り組みを進めたい。

■ 情報倫理・情報科目（情報センター）

以下のとおり FD 研究会を実施した。

- ・ 2024 年 3 月 26 日（火）11:00-11:40（オンライン）
- ・ 2024 年度「情報倫理」科目担当者 10 名
- ・ 内容：2024 年度に向けての確認事項

2024 年度の「情報倫理」も e-learning と対面授業を組み合わせた従来通りの方式で実施することを確認した。グループディスカッションと発表を中心とするアクティブラーニング形式の授業の効果的な実施に向けて、以下の項目について意見交換を行った。

- ・ レポート課題
- ・ 生成 AI の利用
- ・ 発表動画の作成
- ・ TA の活用方法

■ 「人間の尊厳」科目（人間の尊厳科目委員会）

2023 年度人間の尊厳科目 FD 活動方針・活動計画に基づいて、2023 年 12 月 18 日 17:30～18:35 にハイブリッド形式で「人間の尊厳」科目担当者による「人間の尊厳科目 FD 懇談会」を実施し、16 名が参加した。懇談会では、まず A.ヴォルペ先生（国際教養学部）に自身の講義内容をもとに 20 分程度の発表をしていただいた後、懇談会参加者間で意見交換を行った。平和な国際社会を築くためにどうすればよいかという問いを学生に投げかける思いでなされているというヴォルペ先生の発表は、昨今の人間の尊厳を揺るがすような国際情勢や日本社会の状況を踏まえ、本学の建学理念と直結する「人間の尊厳」科目の意義を出席者に問いかけるものであった。その他、各自の 100 分授業の時間の使い方や双方向で授業を進めるための WebClass 付属のチャット機能使用の実例紹介とい

った情報交換も行われた。

また、懇談会の中では、「人間の尊厳賞」に付随する講演会に、「人間の尊厳」科目の振替として、受講生たちを出席させてはどうかといった案も提出された。

■基盤・学際科目（基盤・学際科目委員会）

基盤・学際科目の特徴や各科目間の関係についてまとめた『2024年度基盤・学際科目案内』を作成し、大学ウェブサイトの教務案内に掲載した。この科目案内の作成をとおして、各コーディネーターは基盤・学際科目についての理解を深めることができた。また、コーディネーターと各担当教員、コーディネーター同士の連携が促進された。

■キャリア教育科目（キャリア支援委員会）

1. キャリア科目「インターンシップ研修Ⅱ」報告会を対面で9月28日（水、13:30～15:00）に実施した。実習受入れ企業参加のもと、47名の学生がインターンシップ実習の成果をグループに分かれて報告。キャリア支援委員は司会進行を務め、学生に対するフィードバックを行った。また参加企業からも学生にアドバイスと励ましを伝える機会になった。

キャリア科目「インターンシップ研修Ⅱ」実習受入機関（7機関9名）とキャリア支援委員との意見交換会を対面で上記報告会後に行った（15:30～16:30）。インターンシップ研修をさらに充実させ、大学・受入企業（機関）双方にとって意味のあるものにするため、参加企業からインターンシップ研修への意見・要望等を伺った。また、次年度の受入れ方針や、実施方法などについて意見を得た。

2. FD・SD研修会（対面＋オンライン）を6月20日（月、15:30～16:30）に『南山の就活支援の課題をみんなで考える』[講演者：(株)マイナビ・田上潤平氏、参加者：教職員44名]と題して実施した。その後、トークセッションでは、3・4年生の状況、オンラインの採用活動、等の対応について話し合った。今後の学生指導のために大いに役立つ機会となった。

■海外研修科目（国際センター）

2024年3月21日（木）に開催された国際センター主催FD・SD講演会（講師：ディズニーワールドワイドサービス Inc. リクルーター 国際リクルート ネーテン イヴェット氏）に、科目担当者が参加し、インターンシップ付き海外留学の教育内容や運営などを聞き、意見交換を行った。

■外国語科目（外国語教育センター）

外国語教育センターでは2023年度にFD研修会を英語教育部門で2回、初習外国語教育部門で1回行った。

英語教育部門では、副センター長と専任教育職員が参加する部門内ミーティングを定期的に開催し、授業運営や学生支援などについて意見交換を行い、授業改善に取り組ん

だ。

初習外国語教育部門では、円滑な授業運営のための情報共有を目的として、副センター長および各言語のコーディネーター教員（韓国朝鮮語担当以外は英米学科を除く外国語学部所属）が定期的なメールの相互連絡によるミーティングを実施している。

以 上